



びえいフーズ農作物情報

2011年10月号

びえいフーズ株式会社
営業部

■天候概要

9月前半は台風などの影響で降水量が多く、日照時間も少なめでした。美瑛地区で降雨のなかった日は数日で、ほぼ毎日雨でした。圃場が乾燥しないため、農作業が滞り大幅に遅れました。

9月下旬は比較的雨は少なかったものの、10月に入りまた雨天が多く気温も低くなっているため収穫作業の遅れが深刻になってきています。例年では馬鈴薯やかぼちゃの収穫が完了し、秋まき小麦の作付も終わっている時期ですが、天気のリcoveryを待っているうちに雪が積もってしまわないか、心配の多い収穫の秋となりました。

馬鈴薯



(左) 馬鈴薯収穫作業の様子。圃場が完全に乾燥せず、ところどころぬれた状態だが、晴れ間を狙って収穫作業を行っている。収穫した馬鈴薯は、手前に見える大コンテナに入れ、倉庫に入れる。

(右) 収穫が終了した圃場。前々日の雨で水たまりが出来ている。

雨が多く収穫できない馬鈴薯は、長時間水分の多い土壌の中にあるため、病気がついたり腐敗しやすい。収量はかなり落ち込んでいる模様。

かぼちゃ



(左) ケント種。(右) えびす種。(下) 2010年産の「ガンベ」の多いえびすかぼちゃ。昨年は、表面に「ガンベ」のついたものが多かった。今年の原料は少なく、ほとんど目立たない。作業性は良いものと思われる。

今年は小玉傾向との話であったが、実際入荷したものはまずまずの大きさのもの。12月上旬まで加工作業を行う予定。



(2011.10.12、13撮影)